

肉用牛肥育経営安定特別対策事業（牛マルキン事業）の
補填金単価について

【平成29年7・8・9月分】

平成29年7・8・9月に県内の契約生産者が販売した交付対象牛に適用する肉用牛肥育経営安定特別対策事業実施要綱（平成28年3月25日付け27農畜機第5583号）第6の9の補填金単価（確定値）については、下記のとおりです。

なお、平成29年8・9月に販売された交付対象牛に適用する同要綱附則10の精算払の額については、下記の確定値と概算払の補填金単価の差額となります。

記

販売月	肉専用種
平成29年7月確定値 (概算払)	— 円 (— 円)
8月確定値 (概算払)	17,300 円 (13,500 円)
9月確定値	6,700 円

注1：平成26年度より、四半期の最終月以外に販売された交付対象牛について、肥育牛補填金の概算払を行うこととしています。

精算払については、四半期の最終月の補填金交付とあわせて行います。

注2：概算払は、配合飼料価格安定制度の当該四半期の補填金がないと仮定して計算した額より4,000円を控除した額としています。

ただし、1,000円未満の場合は概算払を行いません。

注3：平成29年度地域算定実施県は、岩手県（日本短角種）、広島県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県です。

注4：交雑種及び乳用種の補填金単価については、独立行政法人農畜産業振興機構が下記のホームページで公表します。

<http://www.alic.go.jp/operation/livestock/assistance-marukin.html>

平成29年9月における補填金算定基礎(肉専用種)

【平成29年9月】

(単位：円/頭)

区 分	肉専用種
粗収益 (A)	1,140,006
生産コスト (B)	1,148,414
差額 (C) = (A) - (B)	△ 8,408
補填金単価 (D) = (C) × 0.8	6,700

粗収益 (A) = ① + ②	1,140,006
主産物価格 ① = a × b	1,129,950
枝肉市場価格 (円/kg) a	2,325
枝肉重量 (kg) b	486
副産物価格 ②	10,056
生産コスト (B) = ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧	1,148,414
物財費 ③	1,052,486
もと畜費	704,316
飼料費	281,325
流通飼料費	279,861
麦類	10,504
とうもろこし	9,456
ふすま	8,604
かす類	7,455
配合飼料	200,412
稲わら	24,124
その他	19,306
牧草・放牧・採草費	1,464
敷料費	11,539
光熱水料及び動力費	10,373
その他の諸材料費	182
獣医師料及び医薬品費	8,160
賃借料及び料金	4,287
物件税及び公課諸負担	4,760
建物費	11,952
自動車費	5,510
農機具費	8,463
生産管理費	1,619
労働費 ④	72,673
家族	65,916
費用合計 ⑤ = ③ + ④	1,125,159
支払利子 ⑥	12,266
支払地代 ⑦	413
と畜経費 ⑧	10,576

注1：補填金単価は100円未満切り捨て。

注2：平成26年度より、消費税抜きで算定。

牛マルキンにおける平均推定所得算定基礎(肉専用種)

【平成29年8月】

(単位：円/頭)

区 分	肉専用種
粗収益 (A)	1,127,496
生産コスト (B)	1,149,196
差額 (C) = (A) - (B)	△ 21,700
補填金単価(確定値) (D) = (C) × 0.8	17,300

粗収益 (A) = ① + ②	1,127,496
主産物価格 ① = a × b	1,117,440
枝肉市場価格(円/kg) a	2,304
枝肉重量(kg) b	485
副産物価格 ②	10,056
生産コスト (B) = ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧	1,149,196
物財費 ③	1,053,285
もと畜費	704,316
飼料費	282,182
流通飼料費	280,718
麦類	10,577
とうもろこし	9,487
ふすま	8,652
かす類	7,463
配合飼料	201,067
稲わら	24,124
その他	19,348
牧草・放牧・採草費	1,464
敷料費	11,539
光熱水料及び動力費	10,327
その他の諸材料費	182
獣医師料及び医薬品費	8,160
賃借料及び料金	4,287
物件税及び公課諸負担	4,760
建物費	11,940
自動車費	5,510
農機具費	8,463
生産管理費	1,619
労働費 ④	72,673
家族	65,916
費用合計 ⑤ = ③ + ④	1,125,958
支払利子 ⑥	12,266
支払地代 ⑦	413
と畜経費 ⑧	10,559

注1：補填金単価は100円未満切り捨て。

2：平成26年度より、消費税抜きで算定。

牛マルキンにおける平均推定所得算定基礎(肉専用種)

【平成29年7月】

(単位：円/頭)

区 分	肉専用種
粗収益 (A)	1,195,721
生産コスト (B)	1,150,063
差額 (C) = (A) - (B)	45,658
補填金単価(確定値) (D) = (C) × 0.8	—

粗収益 (A) = ① + ②	1,195,721
主産物価格 ① = a × b	1,185,665
枝肉市場価格(円/kg) a	2,405
枝肉重量(kg) b	493
副産物価格 ②	10,056
生産コスト (B) = ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧	1,150,063
物財費 ③	1,054,311
もと畜費	704,316
飼料費	283,226
流通飼料費	281,762
麦類	10,651
とうもろこし	9,518
ふすま	8,708
かす類	7,479
配合飼料	201,940
稲わら	24,055
その他	19,411
牧草・放牧・採草費	1,464
敷料費	11,539
光熱水料及び動力費	10,315
その他の諸材料費	182
獣医師料及び医薬品費	8,160
賃借料及び料金	4,287
物件税及び公課諸負担	4,760
建物費	11,940
自動車費	5,504
農機具費	8,463
生産管理費	1,619
労働費 ④	72,673
家族	65,916
費用合計 ⑤ = ③ + ④	1,126,984
支払利子 ⑥	12,266
支払地代 ⑦	413
と畜経費 ⑧	10,400

注1：補填金単価は100円未満切り捨て。

注2：平成26年度より、消費税抜きで算定。

主産物価格及びもと畜費の算定

1 主産物価格の算定

主産物価格は、牛個体識別全国データベースをもとに、本県からの出荷状況を考慮し、選定した以下の卸売市場における食肉流通統計（農林水産省公表）の取引データと本県における相対取引のデータをもとに算定しています。

【算定に用いる卸売市場】

東京都中央卸売市場、名古屋市中央卸売市場、京都市中央卸売市場、
大阪市中央卸売市場、姫路市食肉地方卸売市場、西宮市食肉地方卸売市場、
福岡市中央卸売市場

2 もと畜費の算定

もと畜費は、牛個体識別全国データベースをもとに、本県への導入状況を考慮し、選定した以下の家畜市場における肉用子牛取引情報（（独）農畜産業振興機構公表）の取引データをもとに算定しています。

【算定に用いる家畜市場】

鹿児島中央家畜市場、指宿中央家畜市場、薩摩中央家畜市場、
出水中央家畜市場、始良中央家畜市場、曾於中央家畜市場、
肝属中央家畜市場、種子島中央家畜市場、笠利家畜市場、喜界家畜市場、
徳之島中央家畜市場、沖永良部家畜市場、与論家畜市場、
熊本県家畜市場、伊江家畜市場、久米島家畜市場、宮古家畜市場、
今帰仁家畜市場、南部家畜市場、八重山家畜市場、